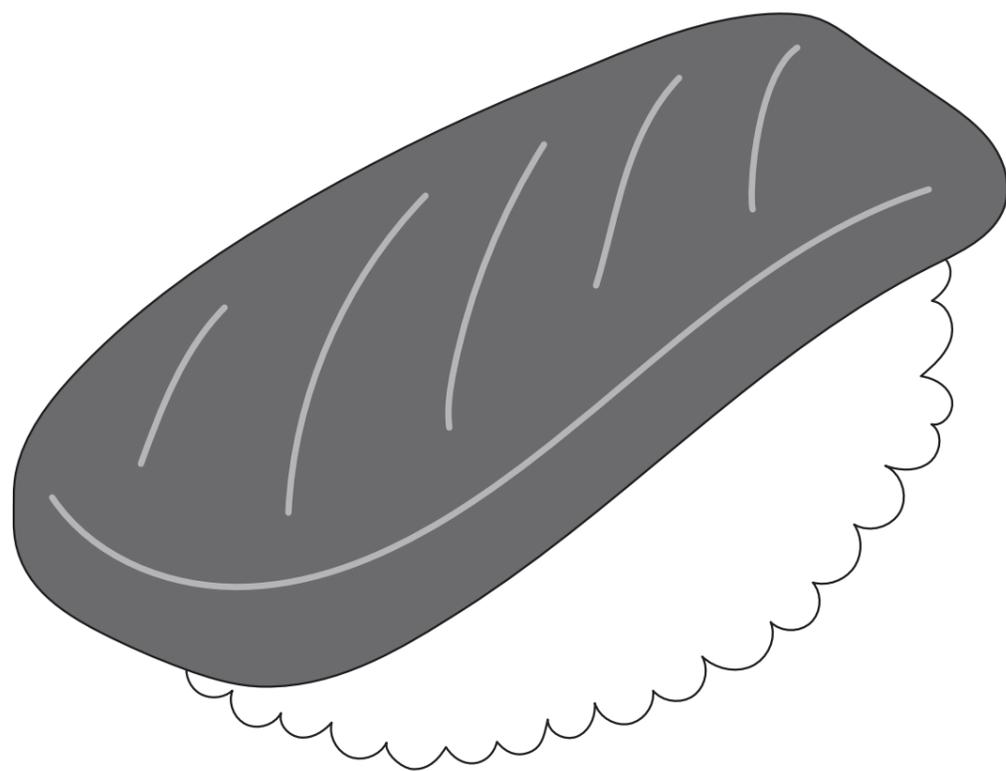


紙のポップワークス

ver.0.014

創刊準備号



テーマ

「ポップワークス」

紙のポップワークス 創刊号、参加者募集

コピー本による紙上グループ展「紙のポップワークス」の参加者募集をします。

創刊号テーマ「下駄箱」

参加費 ¥500- (一年間・印刷代として) 先着20名様 5月発刊予定

宣伝に使っても可!

gotopo WEB サイト
2018 NEW OPEN !!



https://gotopo.net



作家名は大きく

☆☆ gotopo でやりたい夢の下駄箱案 ☆☆多

永本浩之
イラストレーター名は「ガモさん」。紙のポップワークス編集長。下駄箱に特に想い出はないです。

下駄箱については、別にこのコメントだけでもいい

「紙のポップワークス」は、グループ展「ポップワークス」ほか、イベント、店舗などで配布予定の簡単なフリーペーパーです。一人1ページ描いたものを集めて一冊の本にする予定。5月から翌年4月までの一年間をかけて、内容をバージョンアップしながら配布し続けます。展覧会の参加作家やお客さん、新たな作家たちとの交流の場となればと思い企画しました。創刊号のテーマは「下駄箱」。大変参加しづらいテーマな気もしますが、イラスト、文芸、詩、短歌、俳句、写真、紀行文などなど、形式を問わず、募集していますので、ご興味ある方は、是非、ご連絡ください。

e-mail info@pop-life-works.com (永本まで)

Twitter @alta または @gotopo_official



2016.12. わたらせ自然館 (板倉)

POPWORKS2016

スノー&ファンタジー

前年の衝撃を受けて、タイトルに。ここから企画色が強まった。

2017.04. 邑楽町立図書館 (邑楽)

POPWORKS2017 春

新しい道

夏の続きで、別の新しい道に移動。かっちりした展示の場を作った。



2017.12. わたらせ自然館 (板倉)

POPWORKS2017

すすめ！ポップツリーライン

ある種の集大成。今後の道筋をつける意味でも良い企画だった。



2018.05. 邑楽町立図書館 (邑楽)

POPWORKS2018 春

LIVE TOUR

Kスケと mitsu- 光 - による二人展。展示だけでなく音楽にも派生していった。



2018.09. まちかどふれあい館 (太田)

ポップワークス太田

第一回展覧会

上毛玩具による初めての展覧会。現時点では一番盛大に行われた。



2018.12. わたらせ自然館 (板倉)

POPWORKS2018

ヒトひと人 hito 展

永本が初めて全く関わらずに行った POWORKS。ポスター画像は K スケ。



創刊準備にあたって

「紙のポップワークス」というものをはじめます。

「ポップワークス」というグループ展の紙バージョンです。

毎号、作家が一人1ページの中で何かを表現して、それをまとめて本にする。

ただ、それだけの冊子 (コピー本) です。

ただ、それだけなので、気分で作家が増えたり、減ったり、内容を変えたりすることもあるかもしれません。

「ポップワークス (POPWORKS)」は、ノンジャンルのなんでもありのグループ展として、はじまりました。

2011年12月に板倉のわたらせ自然館ではじまり、現在も、年末 (板倉)、春 (邑楽)、秋 (太田) の時期に開催しています。

かっちりやってるわけではないので、場所や時期は、ずれるかもしれませんが、いくつかのグループ展に分かれつつ、継続中です。参加作家も、それぞれ違います。

「紙のポップワークス」は、その「まとめ」と言うより、その合間の遊びとして、一年を通して、やっていきたいと思っています。

創刊号の開始は2019年5月からを予定しています。刊行されましたら、それぞれの作家の自由なクリエイティビティを楽しんで頂けたら、幸いです。



2018.10.24. 永本

<https://ameblo.jp/poplifeworks>

※創刊準備号という事で、今回は作家ページ以外にポップワークスの紹介ページがついております。ポップワークスに関しては、上記ブログで随時、情報更新中です。

これまでに開催した POPWORKS ポップワークス

2011.12.わたらせ自然館（板倉）

POPWORKS2011

初のPOPWORKS。前年のクリスマス展を受けて、忘年会展にしようか迷った末にポップワークスにタイトルが決まった。こっちにしてよかった。



2012.12.わたらせ自然館（板倉）

POPWORKS2012

15組16名と一気に人数が増えた。新聞やケーブルテレビなどにも取り上げられ、若手作家が集まる場所として認知されるようになる。



2013.12.わたらせ自然館（板倉）

POPWORKS2013

みんな夢追い人！みんなはサイコー！

最多23人が参加。ふざけたタイトルとは裏腹に真面目に良い展覧会だった。



2014.12.わたらせ自然館（板倉）

POPWORKS2014

YES！ロマン家

ロマンボードを設置。のちに図画工作ワークスにつながる。



2015.12.わたらせ自然館（板倉）

POPWORKS2015

遥かなる未来へ！

2013と並ぶ良くできた良い展覧会だったが、スノーファンタジーの衝撃。



2016.07.JOYFUL-2（太田）

POPWORKS2016 夏

新しい道を開け！

初の出張開催。主催も場所も変更し、新しい道が開かれた。



POPWORKS から派生した企画

2010 12

ポップライフワークスの メリークリスマス展

わたらせ自然館での初のグループ展。
POPWORKS がここから派生した。



2013 04

お店で ART!

下町夜市100回記念イベント時に
開催したアートウォークラリー。
芸術部会、最後の活動でもある。



2013 10 → 2015 10

ポップライフワークス作品展

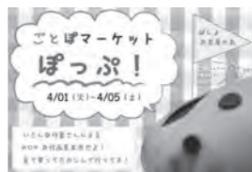
新田山にあそぶのイベント内で開催。
2016年、2017年は「永本とイ
ラスト教室の作品展」として開催。



2013 04 / 2014 04

ごとぼマーケット

通販サイト「ごとぼ」の企画。
物販を中心に小物などを展示し
た。今の「ごとぼ」とは別物。



2014 08

ごとぼセレクト in ていーだ

自然館近くのお店「ていーだ」で開催。
展示がメインだったが、物販もある
ので、ごとぼの名前で開催した。



2015 08 → 2018 08

図画工作ワークス

2014 年末の POPWORKS の工作
が楽しかったことにより派生。以後、
企画を多少変えながらも毎年、夏に
開催している。主催はハッス〜！！
さんで、手作り遊具が年々増えつつ、
充実の開催を行っている。



2017 03 → 継続中

pop-life-works の ワンコイン勉強会

不定期開催の勉強会。
イラストレーション史
やマンガ史など、結構、
アカデミックなことを
やっていたりもする。



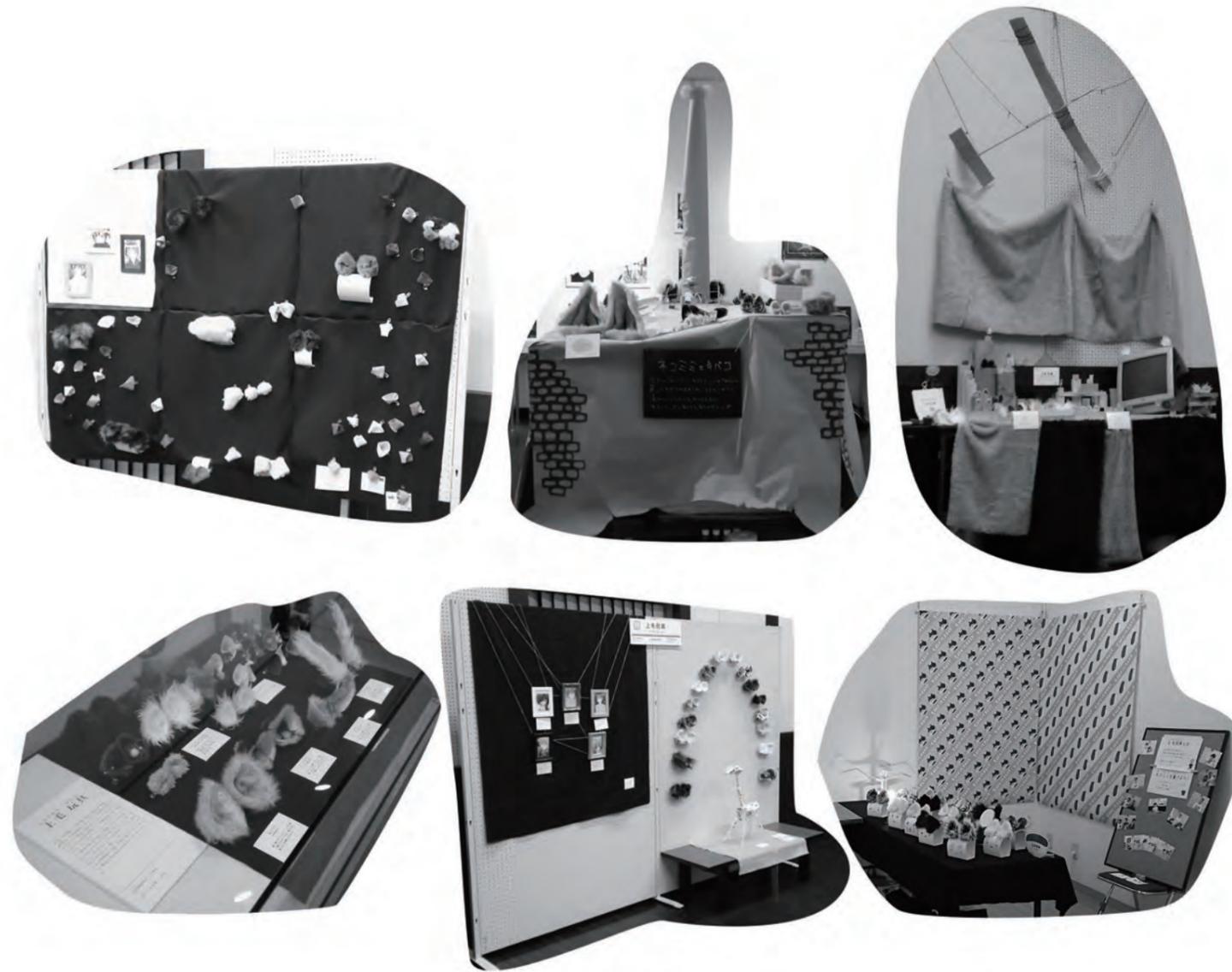
2019 02

路地カフェワークス

太田駅北口付近にある
お店「路地カフェ」で
行われたイベント。ワー
クショップやトーク
ショーなども行った。



これからも派生企画は
どんどん増えるはず！



ポップワークス いろいろありました…♪ 上毛玩具

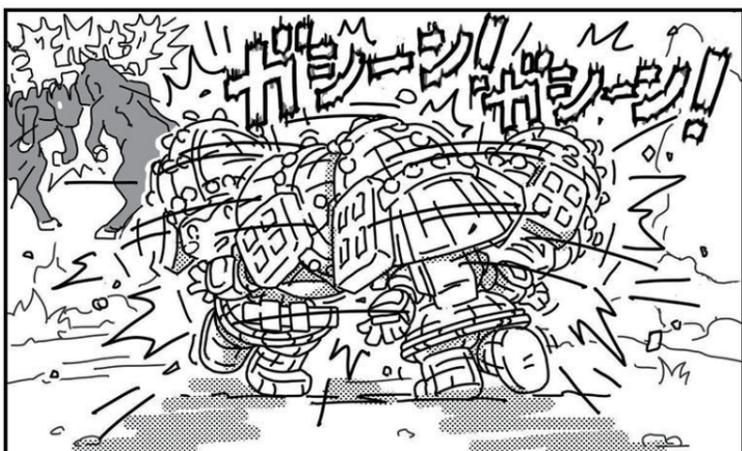
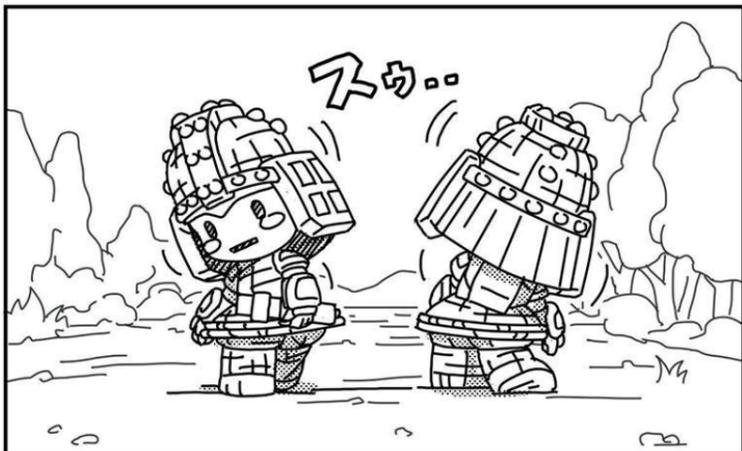
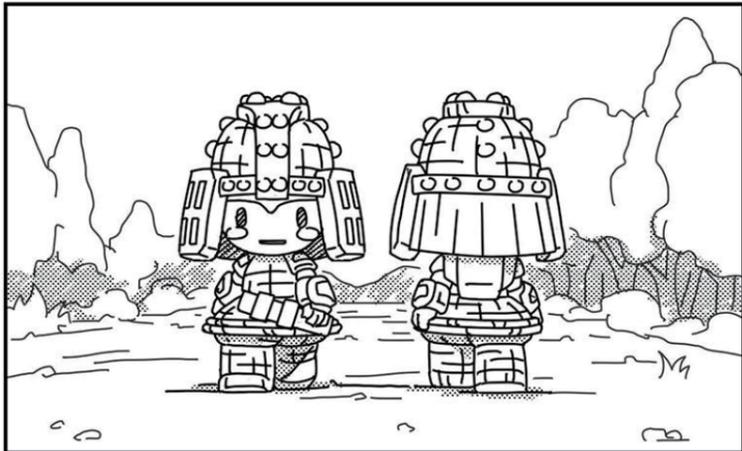
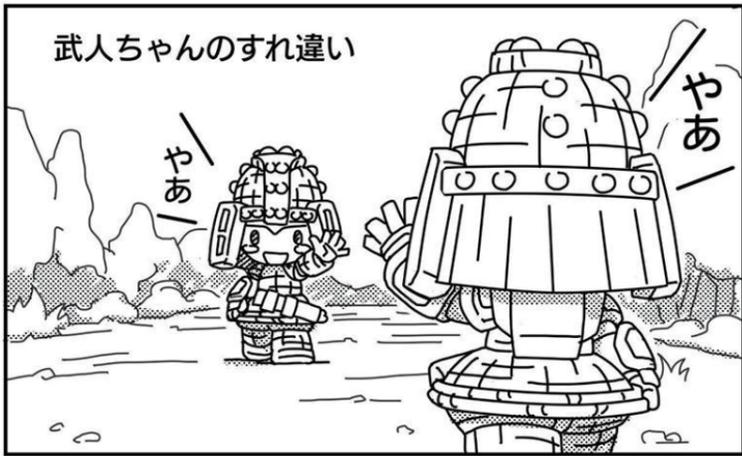
POPWORKS ができるまで



作家名

TOMIO

- | | |
|---------|--|
| 2005 10 | 永本個人の活動に見切りをつけ、「Pop☆Life project」という活動を開始。これが永本によるレーベル「pop-life-works」の前身。 |
| 2005 11 | 東池袋地铁口 de フリマ みつはしさんと共同出店。これが活動の最初。 |
| 2006 01 | 恵比寿のレンタルBOX「ActBox」にマンガハガキ出品。当初は、レンタルBOXとフリマを中心に活動していた。 |
| 2006 03 | 下北沢ハコウリさんにマンガハガキ出品。 |
| 2007 01 | 下町夜市 初出店 (pop-life-works という名前での初活動) |
| 2007 04 | 初個展「山のぼり 第1歩」開催 (お茶屋のあでの初めての展覧会) |
| 2007 07 | 第一回フレア写真展 出品 (内田さんの写真展に初参加) |
| 2007 08 | グループ展「真夏の告白」出品 (主催: トモコロ)
地元のノンジャンルのグループ展に初参加! 伝説の3匹が会う! |
| 2008 03 | 下町夜市芸術部会発足 イベント内でプレオープン展示
大型テントの中を改装してギャラリーをOPEN!
09年11月まで、ほぼ毎月企画展示を開催。 |
| 2008 03 | マンガでART展 vol.1 開催 (以後、企画展中心の活動が増える) |
| 2008 05 | pop-life-works サイト開始! (5/27。レーベルの実質的スタート) |
| 2009 07 | 第3回フレア写真展 芸術部会として各作家が出品 |
| 2010 02 | 「Link6 のあに集まる作家達」出品 (主催: トモコロ)。
坂本さんたちと出会い、WEBポートフォリオを作ることになる。 |
| 2010 03 | マンガでART展 vol.3「伝説の3匹」開催 |
| 2010 08 | 「pop-life-works のポートフォリオ展」開催。WEBポートフォリオを受けて、
展覧会も開催。(pop-life-works の正式なグループ展としては初) |
| 2010 12 | pop-life-works のメリークリスマス展。わたらせ自然館で初のグループ展。 |
| 2011 07 | ジャパンスネークセンターでアートイベント「ordinary days」開催。 |



藤枝 哲哉

Bujin JP

ポップワークスの思い出

今回の創刊準備号「ポップワークス」がテーマということで、それはなかなか難しい。まずもって、POPWORKS とポップワークスを2018年9月頃に明確に表記分けすることにしたのだが、そのことがまずややこしい。誰だ、そんなややこしいことにしたのは!? 私だ。そして、この冊子のテーマを設定したのも私だ!!

そんなわけで、ややこしいけど、POPWORKS とポップワークスをここでは使い分けない事にする。ちなみに、英語の「POPWORKS」は年末の(元祖!) POPWORKS の事であり、カタカナのポップワークスは、それ以外という事になっている。ただし、みんなが使い分けてるかというと、そんな事も無い。

ポップワークスと私の思い出といえば、なんといっても、ポップワークスを作ったのが私だということだ。当時は2011年。震災で疲弊した中で、なんとか開催したのが、POPWORKS だった。世の中、大変な中、こんなことをやっていいのかが感があふれたが、世の中、大変だからこそ、こういう遊びをやるみたいなきもちもあった気がする。しかし、一回目は大変低調に終わった気がする。気がするというのは、あまり記憶がないからなのだが、写真の通り、会場はスカスカだ。まあ、最初なので、仕方あるまい。というか、最初でもなく、まずもって、2010年に同時期、同場所でクリスマス展というのをやって、実質2回目なのだが、しかし、夏にジャパンスネークセンターで「ordinary days」というアートイベントを(自分としては)大々的に行ったので、それで力尽きた。展覧会がはねたのは、2012年からだ。ここで参加者が急増して、今に至る。そこからは、いろいろありつつ、まあまあ順調だったと言える。2013年は自分が運営に一番力を入れた年だけど、最多23名が集まって、ここで土台が出来上がったと思う。そこからは参加作家の頑張りで盛り上がりつつ、2018年から上毛玩具さんに後を託した。カタカナ表記と分けたのも、ポップワークスが分家したからだ。今となっては全ては良い思い出である。ポップワークスのおかげで、お金はそれなりに出て行ったが、思い出長者にはなった。

永本浩之

イラストレーター名は「ガモさん」。紙のポップワークス編集長。最近、「gotopo」というファッションとジンのブランドを作ったので、よかったら、WEBサイト、見てね!



2011年 初回の会場風景